最新型パイル.インテグリティ.テスター. PIT-X

2015年10月



低ひずみ型動的杭インテグリティテストは、 基礎杭の健全性や長さなどを試験する方法 として古くから使われてきました。米国Pile Dynamics (PDI社)は1991年、最初 にパイル・インテグリティテスター(PIT)を 開発し、その後、パルスエコ試験と呼ばれて 数多くの実績を築いてきました。この試験方 法は、今ではASTM D5882に低ひずみ型動的 杭インテグリティテストに規格化されてい ます。

試験は加速度計を杭頭部近傍に設置し、手ハンマーを使って杭頭部を軽打することによって行われ、加速度計は取得したデータをPIT本体に送ることにより、現場で計測波形を確認することが出来ます。また、現地計測後データを持ち帰り、さらなる詳細検討も可能であります。

小型ワイヤレス杭インテグリティテスター PIT-X がついに現れました!

PD I 社は今年、インテグリティテスターの最新機種PIT-Xの開発に成功しました。その大きさは 手の平に載る程度で、ワイヤレスタイプの加速度計が用いられています。加速度計と本体との間 はケーブルがなく、従来のPIT-Vについていた機能はすべてそのまま受け継いており、特に比較 的に短い杭の長さの検出に役立つ高速フーリエ変換機能もそのままであります。

さらにPDI社は、杭インテグリティテスターから取得したデータのポストプロセシングや、データ解析するためのソフトPIT-Wも更新しました。

PDI社は35年間以上、深い基礎の試験装置を製造し続けてきた会社であります。特にPile Driving Analyzer (PDA) を使った杭衝撃載荷試験を世界90カ国以上に普及させた大きな実績があり、杭の品質管理・品質保証に関わる試験装置の製造会社としても、大変有名であります。

PDI社の本社は、米国オハイオ州のクリーブランドにあり、世界中に代理店を持っています。 詳細情報は<u>www.pile.com</u>をご覧ください。

PD I 社 日本総代理店:



 $\mp 196-0025$

東京都昭島市朝日町2丁目3番35号

TEL/FAX: 042-546-0719

email: agri@jibansogokenkyujo.com URL: www.jibansogokenkyujo.com

パイル・インテグリティ・テスター・PIT-X 及び**PIT-X2** 仕 様 説 明 書

2015年10月

外観:

サイズ: 135 X 104 X 52 mm

重量: 0.45 Kg

ディスプレイ:日中外識別可能VGA カラーディスプレイ・解像度:640 x 840 ピクセル

スクリーンサイズ: 9.4 cm (3.7")

適用温度:使用環境 0-40°C; 保管環境 20-65°C

使用電気:内部バッテリー (8 時間使用可能)

電子仕様:

マイクロプロセッサー: PXA270 @ 520 MHz

データ保存:内蔵 2 GB ドライブ データアウトプット: USB ポート

A/D 変換器: 24 ビット

アナログ信号応答周波数: 31 KHz (-3dB)

デジタルサンプリング周波数: > 1 MHz (net frequency after DSP > 32 KHz)

サンプリング周波数精度: 0.09%以内

ワイヤレス到達距離: 3m以内

サンプリング速度: 通常64KHz (最高 128 KHz 短い杭や基礎梁など)

機能:

1点(PIT-X) または2点(PIT-X2) 加速度計によるデータ取得可能

1点(PIT-X) または2点(PIT-X2) 加速度から速度への積分可能

ワイヤレス加速度計 1 点(PIT-X) またはワイヤレストランスミッターを取り付けた加速度計 2 点(PIT-X2)

によるデータ取得可能

試験杭の番号や詳細情報入力可能

試験日時自動記録可能

信号増幅機能あり

8-30 ms間の計測または信号再現可能

信号スターキング機能つき

信号の時間軸増幅機能つき

その他:

ソフト携帯ケースつき

一年間保証つき

単位:イギリス単位またはメートリック単位

操作マニュアルつき

PDI社 日本総代理店:



 $\mp 196-0025$

東京都昭島市朝日町2丁目3番35号

TEL/FAX: 042-546-0719

email: agri@jibansogokenkyujo.com URL: www.jibansogokenkyujo.com